

発作性心房細動に対する高周波アブレーションの効果は 薬物治療に比べ差はない

294人の発作性心房細動の患者を高周波アブレーション(焼灼)治療(146人)と不整脈薬投与(148人)に割り付け、ホルター心電図により心房細動の累積を2年間にわたり比較した。アブレーション群では、心房細動は13%であり、薬物治療群19%であり、両群で治療効果がみられたが、両者に統計的な意味のある差はなかった。また、アブレーション群で処置と関連する脳卒中による死亡が1例、心タンポナーデが3例あった。(出典: New England Journal of Medicine 2012; 367: 1587-1595)